

通常用と被災用のデータベースを切り替えて利用



- ① 【データベース選択】 を起動し、データベースをコピーし被災用データベースを作成。
(この段階ではご利用中のデータベースをコピーし、名称とメモを「被災用」と分かるようにしておきます)

「コピー」ボタンを押し、データベースを複製します。

「被災用」と分かるように「名称」と「メモ」に入力し「決定」ボタンを押します。

作成した「被災用」データベースをクリックし「選択」ボタンを押します。

確認画面が表示されますので「OK」を押します。
【データベース選択】画面を「終了」ボタンで閉じてください。

- ② 被災用データベースに切り替え後、「マイページ」より被災用へ更新。
 (名称が“被災用”のデータベースをアップデートします)



「マイページ」の「WEB ライセンス (エスコン)」を開きます。



土木積算システム SUPER ESCON Plus 東日本大震災(国土交通省) 2022 【通常ライセンス】 サブスクリプション契約中 契約終了日: 2023/03/31 No.14721-51151-97187 導入日: 2022/11/10	<input type="button" value="製品ダウンロード"/>	利用可能です	サポート対象
--	---	--------	--------

本製品はチケット情報がありません。

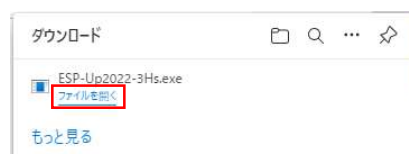
保有ライセンスすべて表示

土木積算システム SUPER ESCON Plus 熊本地震・広島豪雨(国土交通省) 2022 【通常ライセンス】 サブスクリプション契約中 契約終了日: 2023/03/31 No.14721-51151-97187 導入日: 2022/11/10	<input type="button" value="製品ダウンロード"/>	利用可能です	サポート対象
---	---	--------	--------

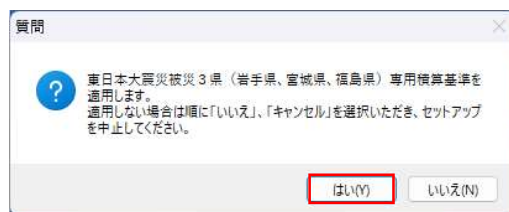
本製品はチケット情報がありません。

保有ライセンスすべて表示

「製品ダウンロード」ボタンを押し、対象のファイルを実行します。



インストールが開始されます。



インストールが終わりましたら「完了」ボタンを押してください。

③ 「データベース選択」または「単価データ情報管理」でデータベースを切り替えてご利用ください。

